



2021年11月24日

各 位

福井コンピュータホールディングス株式会社
代表取締役社長 林 治 克

令和3年度「テレワーク先駆者百選」に選定

この度、福井コンピュータグループ（福井コンピュータホールディングス株式会社）は、2021年11月17日に総務省より発表されました令和3年度「テレワーク先駆者百選」に、福井県内に本社を置く企業として初めて選定されました。

➤ テレワーク先駆者百選とは

総務省では、平成27年度から、テレワークの導入・活用を進めている企業・団体を「テレワーク先駆者」とし、その中から十分な実績を持つ企業等を「テレワーク先駆者百選」として公表しています。



※総務省 報道資料：令和3年度「テレワーク先駆者百選 総務大臣賞」等の公表
(https://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000327.html)

➤ 当社グループの取り組み

福井コンピュータグループでは、社員が安心・安全に働くことのできる職場環境の整備を念頭に、働き方改革の一環として「在宅勤務」や「モバイルワーク」といったテレワークを導入・推奨しております。

コロナ禍においては、社員とその家族の安全や社内外での感染防止のため、テレワーク

制度を活用し、在宅勤務における業務の進め方など、創意工夫と環境整備を重ねながら事業を継続してまいりました。

また、「テレワーク・デイズ」(※1)や「テレワーク月間」(※2)に参加し、国や自治体が推進する通勤・移動時の混雑緩和や働き方の多様化など、テレワークのさらなる利活用に取り組み、テレワーク普及に貢献できるよう対応してまいります。

▶ テレワークを取り入れた働き方へ

当社グループは、テレワークを新型コロナ対策だけでなく「新しい働き方」の一つとして、ワーク・ライフ・バランスの向上を目指し、今後も継続して行うことを決めています。これは、通勤時間の削減や社員の働き方の選択肢が増えたことによる各自、各世代(子育て世代や介護世代など)にあった働き方により、安心とゆとりが生まれ、生産性の向上や優秀な人材確保にもつながるものと考えております。

また、新型コロナウイルス感染症のような大規模感染症の発生や台風、大雨・大雪など自然災害による通勤困難時においても、安全にかつ社会インフラへの負担を減らしつつ、事業継続が行えるよう対応してまいります。

当社グループでは、その時代にあったテレワークや職場環境を整えながら、働き方改革を進めてまいりたいと考えております。

※1. 「テレワーク・デイズ」とは、総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、内閣官房、内閣府では、東京都および関係団体と連携し、柔軟な働き方を実現するテレワークの全国的な推進と、2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会の交通混雑緩和および新型コロナウイルス感染拡大の防止に寄与する取り組みを、一定期間行うものです。

※2. 「テレワーク月間」とは、テレワーク推進フォーラム(総務省、厚生労働省、経済産業省、国土交通省、学識者、民間事業者等による構成、2005年11月設立)の主唱により行われるテレワーク普及推進運動です。11月を象徴月間とし、テレワークを実施する企業、団体、個人のみならず、関連の研究活動・啓発活動・支援活動などにかかわる皆様と広く手をつなぎ、働き方の多様性を広げる国民運動になることを目指します。

以 上